

内容を新たにリフレッシュ!

平成29年度 ニーズにお答えして
基礎的な学び直しの研修
イノベーション研修プログラム

期間：2017年10月～2018年3月
時間：13：00～17：00
場所：東千田未来創生センター
(広島市中区東千田町一丁目1番89号)

参加費：フェニックス協力会会員 (無料)
非会員 (2000円/回・人)

※開催日によって時間が変更になることがあります。
開催日間近になりましたらホームページ等でご確認ください。



No.	開催日	テーマ	内容	講師
1	H29.10.27	材料力学(前編)	応力と歪(荷重と応力、ひずみフックの法則、応力ひずみ曲線、許容応力と安全率)、引張りと圧縮、梁のせん断力と曲げモーメント、はりの応力とたわみ	工学研究科 機械システム工学講座 材料力学研究室 岩本剛 准教授
2	H29.11.10	材料力学(後編)		
3	H29.11.22	流体工学	エネルギー保存則(ベルヌーイの式)、質量と運動量の保存、理想流体の力学、層流と乱流、粘性流体の力学、各種流れの抵抗など	工学研究科 機械システム工学講座 流体工学研究室 尾形陽一 准教授
4	H29.12.6	熱力学・伝熱工学	熱力学の第1法則および第2法則、熱移動の主な形態である熱伝導、対流(凝縮、沸騰を含む)および熱ふく射	工学研究科 エネルギー工学講座 熱工学研究室 井上修平 准教授
5	H29.12.20	振動工学	1自由度系自由/強制振動(減衰なし/減衰あり)、2自由度系自由/強制振動(減衰なし/減衰あり)、多自由度系振動とモード解析、弦とはりの振動	工学研究科 輸送・環境システム講座 構造システム研究室 田中義和 准教授
6	H30.1.17	弾塑性力学	材料の塑性挙動、3本トラス、梁の曲げの弾塑性問題、降伏条件	工学研究科 機械材料工学講座 弾塑性工学研究室 濱崎洋 助教
7	H30.2.14	材料強度	破壊形態、S-N曲線、疲労限度線図による疲労強度評価、累積疲労損傷則、サイクルカウント法、低サイクル疲労、破壊力学	工学研究科 機械材料工学講座 材料強度研究室 曙紘之 助教
8	H30.3.7	粘弾性力学	粘弾性材料、緩和弾性率、粘弾性体の基礎モデル、マクスウェルモデルの応答応力、任意の入力ひずみに対する応答応力、粘弾性材料の物性計測、熱レオロジー的に単純な材料、マスター曲線作成、対応原理	工学研究科 化学工学講座 高圧流体物性研究室 木原伸一 准教授

➔ お申込み・お問合せ先

申し込みフォームからお申込みください。
<https://kyoryoku.hiroshima-u.ac.jp/uketsuke/inov2/>

広島大学フェニックス協力会事務局
(広島大学産学・地域連携センター)
TEL:082-424-4302
Mail:techrd@hiroshima-u.ac.jp